随時監査(公営企業会計に係る財務事務等の監査)結果に関する報告

第1 監査の対象

次のとおりである。

対象とする事業会計					対象とした部等					対象とした課等						
1	病院事	業	会	計	健	康	福	祉	部	病	院	Š	管	3	理	課
										佐	久	~	間	H	病	院
2	水道事	業	会	計	上	下	水	道	部	上	下	水	道	総	務	課
										お	客さ	ま	サ	_	ビス	課
										水	道	Ĺ	工	事		課
										浄			水			課
										北	部	上	下	水	道	課
										天	竜	上	下	水	道	課
3	下水道	事業	(全	計	上	下	水	道	部	上	下	水	道	総	務	課
										お	客さ	ま	サ		ビス	課
										下	水	道		エ	事	課
										下	水	道		施	設	課
										北	部	上	下	水	道	課
										天	竜	上	下	水	道	課

第2 監査の期間

平成29年5月31日から同年7月21日まで

第3 監査の方法

地方自治法第 199 条第 5 項の規定に基づき、平成 28 年度公営企業会計における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理のうち、下記の項目について、監査対象部局から提出された資料及び諸帳簿等関係書類を抽出調査するとともに、関係職員から説明を求め、関係法令等に基づき適正に執行されているかどうかを監査した。

- (1) 平成28年度決算に関する証書類の作成は適正か。
- (2) 固定資産や貯蔵品の管理及び記録は適正に行われているか。
- (3) 企業債の管理は適正に行われているか。
- (4) 未収金の管理及び回収は適正に行われているか。
- (5) 引当金の計上は網羅的かつ正確に行われているか。
- (6) 浜松市中期財政計画、事業ごとの各種計画等は適正に執行されているか。

第4 監査の結果

次のとおりである。

1 病院事業会計

財務に係る事務の執行として、平成28年度決算に関する証書類の作成事務、固定資産及び貯蔵品の管理事務、企業債管理事務、未収金の管理及び回収事務、引当金管理事務、各企業における計画の進捗状況等を主眼に調査した結果、これらの事務はおおむね適正に処理されていると認められた。

2 水道事業会計

財務に係る事務の執行として、平成28年度決算に関する証書類の作成事務、固定資産及び貯蔵品の管理事務、企業債管理事務、未収金の管理及び回収事務、引当金管理事務、各企業における計画の進捗状況等を主眼に調査した結果、これらの事務はおおむね適正に処理されていると認められた。

3 下水道事業会計

財務に係る事務の執行として、平成28年度決算に関する証書類の作成事務、固定資産の管理事務、企業債管理事務、未収金の管理及び回収事務、引当金管理事務、各企業における計画の進捗状況等を主眼に調査した結果、これらの事務はおおむね適正に処理されていると認められた。